

「道路付属物等整備マスタープラン」策定、 及びパブリックコメントの結果について

－ 記者発表資料 －

長野国道事務所では所管する国道のガードレールなど、道路付属物の基本的な色彩等について検討を行い、信州の美しく豊かな風景を損なわない良好な景観形成を図るため「道路付属物等整備マスタープラン」を策定しました。

マスタープランは、「美しい国づくり政策大綱」を背景に国土交通省が策定した、「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン平成16年3月」を受けて、長野国道管内における国道の内景観^{※1}及び外景観^{※2}の向上を図るために、道路付属物の更新や新設時に周辺景観への具体的な配慮方針を定めたものです。色彩については「市街地」「郊外地・山間部」「歴史的街並み」の3エリアにふさわしいグレー系とし、防護柵の型式景観上特に配慮が必要なエリアはガードパイプ式で整備を進めていきます。

なお策定にあたり、有識者による検討委員会からのご指導や、パブリックコメントからのご意見を踏まえとりまとめています。

パブリックコメントの結果：別紙－1 参照

※1 内景観：道路の内側から見た景色

※2 外景観：道路の外側から見た景色

平成17年9月30日
国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

発表記者クラブ

長野市政記者クラブ、長野市政記者会加盟報道機関、長野県庁表現センター

問い合わせ先

〒380-0920 長野市鶴賀字中堰145
国土交通省 長野国道事務所
TEL 026-264-7009

副 所 長

なかにわ
中庭

さとし
諭

機 械 課 長

さかい
酒井

まさとし
雅利